

協力会 ニュース

JIYU GAKUEN KYORYOKUKAI NEWS

協力会たより
臨時号

第22号
2025年2月



「春の訪れ」 山田陽仁(撮影時:男子部高等科2年)

大きな支援の輪をつくる

中等科、高等科が共学化され、自由学園が歴史的な転換を迎えた2024年度も残すところわずかとなりました。皆様には今年度もたくさんのご寄付を賜り、感謝に堪えません。

本会は、どのような時代にあっても自由学園創立の志を守り、在校生たちがそれぞれの学びを深められるようにと、心をお寄せくださる皆様からの寄付金のすべてを学園にお渡し、日々役立てていただいております。

短くはない助走期間を経て一貫教育すべての学年が共学化に至ったいま、協力会という寄付を集める団体の力がかつてないほど求められていると感じます。

中等部、高等部の共学化により、カリキュラムの見直しや学びや生活の場となる施設の最適化が推進されていますが、それには少なくない費用がかかります。また、創立の理念に基づきつつ進化する自由学園の学びの場は南沢キャンパスに留まらず、企業、地域社会、また世界へとさらなる広がりを見せ、生徒たちの活動を安全安心に導くためには援助が必要です。そうした全てに私たち大人ができること。そのひとつが寄付ではないかと私は考えます。

自由学園と生徒たちの現在と未来を支えるための皆様のご理解、ご協力に感謝致しつつ



協力会会長 森 恵子

寄付状況
5,587万円

2月10日現在、1,323名の方から55,875,051円のご寄付が集まりました。
皆様のお気持ちに心より感謝申し上げます。

自由学園協力会

検索



本紙の写真、テキスト等の無断転載・転用はお断りいたします

Topic 1

2024年度 協力会 活動報告

JIYU1123@自由学園

11/23
SAT

協力会 ミニ キャンパスツアー開催!

協力会は新たな試みとしてミニキャンパスツアーを開催しました。初等部・最高学部エリア中心に100周年募金委員会が開催したJIYU1123、そして、中等部・高等部エリアで開催された梨花祭。両イベントが開催されている南沢キャンパスにある歴史的建造物を紹介しながら散歩しようという企画です。

東京都指定の文化財建造物である旧女子部の建築群(現高等



部)、東京都選定歴史的建造物である初等部食堂、旧男子部体育館(ラーニングcommons)は建築ファンにとっても一度は見たい貴重なものです。また、卒業生にとっても学生時代に過ごした校舎の新たな魅力に触れる機会となりました。計3回のツアーとも、あっという間に定員となり期待度も高かったことが証明されました。



Topic 2

NEW!

2025年度 活動予定

新イベント

自由学園協力会キャンパスツアー

第1回

2025年5月10日(土)
13:30~15:30

所要時間: 約120分

参加費: 2,000円

3月1日より申込開始

年3回を
予定しています。

参加申込・詳細▶

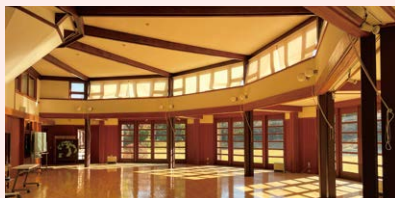
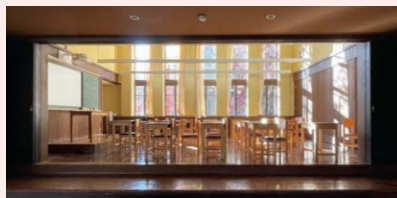


1934年頃の校舎

共生共学化に伴う校舎改修がひと段落するこの春より、年に複数回の定期的開催を目指します。

四季により魅せるキャンパスの自然と歴史ある校舎建築の魅力を楽しめるキャンパスツアーへ参加してみませんか。明日館福田館長と協力会委員がご案内いたします。

参加費は、生徒たちが毎日を過ごす歴史的建造物の保存活用に使用させていただきます。



Topic 2

2025年度 活動予定

協力会の集い

2025年度協力会の集い & 総会を開催いたします。協力会の集いはどなたでもご参加いただけます。協力会総会の詳細は、5月に入りましてから会員の皆様にご案内をお送りいたします。

2025年6月7日(土)午後
場所：記念講堂

募集

協力会ボランティアは2013年にスタートいたしました。コロナ禍で中止した時期もありますが、毎回、多くの方が参加してくださり手入れの行き届いたキャンパス作りのお手伝いを続けています。2025年度のボランティア活動予定は以下のとおりです。

ボランティア
活動予定
(キャンパス整備)

- 1回目：5月10日(土) ●3回目：11月8日(土)
- 2回目：6月28日(土) ●4回目：12月13日(土)



生徒が撮影した/
自由学園
キャンパス風景



ビール 華



善本 心音



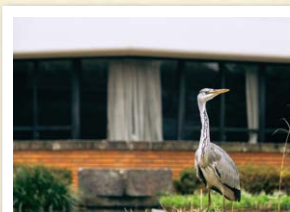
石原千里



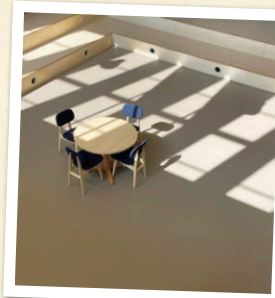
三津望義



陳 雨彤



長谷 岳映



中村 万桜

◆ 相続財産による寄付について

近年、相続財産による寄付のお申し出が増えています。ご家族を亡くされてお悲しみの中、自由学園を思い出してご寄付くださる方々がいらっしゃることに感謝いたします。

遺贈寄付のうち「遺言による寄付」は、遺言で寄付先を指定しますので、寄付者は被相続人(亡くなった方)になりますが「相続財産による寄付」は、相続で財産を取得した相続人(遺族の方など)が寄付者になります。遺贈寄付は相続税非課税となるだけでなく所得税でも相続人が寄付金控除を受けられるので、大きなメリットがあります。**非課税の扱いを受けるには、相続税の申告期限内にご寄付いただき、自由学園が発行する「領収書」と東京都が発行する「法人証明書」を税申告書類に添付していただきます。**少額でも有難くお受けいたしますので、詳細は協力会事務局にお問い合わせください。

◆ クレジットカード、コンビニエンスストアを通してのご寄付の領収日について

領収書発行の日付は、クレジットカード決済を行った日や、コンビニエンスストアでお手続きいただいた日ではなく、集金代行会社から自由学園協力会に入金された日となります。お手続きされた日が11月以降の場合、領収書の発行日が翌年1月となる場合がございます。この場合、寄付金控除も翌年の対象となりますので、あらかじめご了承ください。

◆ 寄付金控除について

自由学園へのご寄付は、所得税(所得控除または税額控除)の寄付金控除を受けることができます。2024年1月1日～同12月末日までの領収書をお持ちの方は、2025年2月17日～3月17日の期間に確定申告のお手続きをすることにより、寄付金額ー2,000円×40%が所得税額から控除できます。国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/>

お知らせ

お詫びと
訂正

2024年7月発行の協力会たよりに掲載しました現物寄付者一覧で、お名前(苗字)の間違ひがありました。

(誤)土肥智也子様 → (正)土居智也子様

お名前を間違って掲載しましたことをお詫びいたします。

Topic 3

皆様に感謝

2024年度は、創立以来の女子部と男子部が共生共学の中学部・高等部としてスタートしたこと、また最



佐藤花穂

高学部も外部からの入試を始めたこと等、学校全体の改革を進めるなかでの大きな節目の年となりました。そこからまた新たに生まれるいくつも

の課題に向き合いながら、さらに良い学校にしているために教職員皆で力を合わせて歩んでおります。またこの歩みは、協力会を通して皆様から頂いたご寄付によって大きく支えられております。

皆様には2020年より続く自由学園創立100周年記念募金にもお心をお寄せいただきつつ、協力会へも継続的に変わらずご寄付をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。そのお気持ちが大変ありがたく、深く御礼を申し上げます。

理事長 村山 順吉

『思想しつつ 生活しつつ 祈りつつ』

2024年1月1日に能登半島を襲った大きな地震は、その後の水害もあり、未だに復旧作業が進んでいない状況です。支援に向かい、なんとか立ち直ろうと困難に向かっている方々の姿を見るたびに思いました。どれほど隣人になれたのだろうか。あれから一年が経ち、新しい年を迎え、自由学園が日本の、そして世界の希望となる学校になるために4つのことを大切にしながら歩んでいきたいと考えました。

「共に生きる、戦後80年を生きる、気候の危機を生きる、自由学園として生きる」です。隣人の半径を広げ弱い立場に追いやられた方々とともに生きる。当たり前の平和になるために戦う。気候の危機を前に、私たち人間が自然の一部であることの自覚を持ち、地球を守

るために生きる。そして今こそ創立者である羽仁両先生の言葉『思想しつつ、生活しつつ、祈りつつ、』を忘れず丁寧に生きる。これら一つ一つを心にとめて過ごすことができるようにと願っています。

協力会の皆さま、どうぞこれからも自由学園が目指すこと、願うことを応援し、支え続けてください。

学園長 更科 幸一



羽仁吉一・もと子夫妻

自由学園より
お知らせ

勝田茅生氏講演会

を開催します！

日時：2025年6月14日(土)10:40～12:20

会場：自由学園記念講堂 参加費：無料

日本ロゴセラピスト協会会長 勝田茅生氏(女子部16回生勝田幹子さんの次女)が、心理治療ロゴセラピーの立場から羽仁もと子の思想を考察します。また、ビクトール・フランクルの生涯とロゴセラピーについても語られる予定です。

詳細・申込▶



自由学園協力会
Facebook



自由学園協力会
YouTube



【公式】学校法人
自由学園



＼お気軽にお問い合わせください！／

お問い合わせ

協力会入会、寄付方法・ネット寄付・各イベント・ボランティア募集・各詳細・お問い合わせ先は右記のとおりです。ご連絡をお待ちしております。

URL <https://www.jiyu.ac.jp/cooperation/>

自由学園協力会

検索

E-mail kyoryoku-info@jiyu.ac.jp

TEL 042-428-4232

24時間いつでも寄付できる
「ネット寄付」が便利です！

協力会ホームページから、いつでも寄付できます。(クレジットとコンビニエンスストアでのお振込みが選択可能) また協力会入会と同時にご寄付いただくことも可能です。※ネット寄付をご利用いただいた場合は、領収日が2ヶ月ほど先になりますのでご了承ください。

